

坂本農林水産大臣が来佐 4 県漁業団体と意見交換

実施日時：令和 6 年 5 月 12 日 9 時 20 分～

実施場所：佐賀県有明水産振興センター

藤森熊本県漁連会長を始め西久保佐賀県有明海漁協長、西田福岡有明海漁連会長、高平長崎県漁連会長及び 4 県の行政関係者が一堂に会し、坂本農林水産大臣との意見交換が行われました。

坂本農林水産大臣は、冒頭の挨拶で「必要な支援については政府内を含め関係者と調整を進めている」と発言され、4 県漁業団体からの要望を交えた挨拶を踏まえ、「4 県漁業団体から漁業者の生の声を聴くことができた。漁業者の皆様も悩みは多いと思うが、我々も全身全霊で有明海再生に向け取り組んで参りたい。」と発言され意見交換が終わりました。

藤森漁連会長からは「平成 16 年から開始された有明海再生事業により少しずつ明るい兆しが見え始めており、海底攪拌の効果によるものと考えている。ただ、山から土砂が日常的に閉鎖性海域である有明海に流れ込みヘドロが堆積するため、これまで以上の規模での攪拌が必要。我々が子、孫に受け継いで行ける有明海にするため、今後もこれまでの事業を継続いただき必要な支援で再生を加速化していただきたい。」と力強く挨拶されました。

〔 出席者 〕

農林水産大臣	坂本 哲志 氏（衆議院議員 熊本県第 3 選挙区）
熊本県漁連	藤森 隆美 氏
佐賀県有明海漁協	西久保 敏 氏
福岡有明海漁連	西田 晴征 氏
長崎県漁連	高平 真二 氏
4 県行政機関	熊本県：渡辺水産局長、山下（博）水産振興課審議員
佐賀県選出国會議員	



《 佐賀県有明水産振興センター 》

以上